

MICE 誘致補助金の詳細

観光振興・宣伝事業 MICE 誘致補助金 事業概要

MICE 誘致の実施内容(案)と他市事例

産業文化部 観光にぎわい課

1 事業目的

本市内で開催される MICE の誘致を促進し、来訪者の増加及び滞在時間・消費額の拡大を図ることにより、地域経済の活性化と魅力向上に資する取組につなげる。本補助金により、主催者にとって開催地の決定要素の一つとなる費用負担の軽減を図り、本市を開催地として選んでいただく後押しとする。

※MICE・・・Meeting 会議

Incentive 報奨・研修旅行

Convention 国際会議

Exhibition/Event 展示会・見本市・イベント

2 補助対象(予定)

(1)対象MICE

次の事業で、本市内で開催されるもの

- ① 会議(企業会議、学会、国際会議、大会、研修会等)
- ② 展示会、見本市、イベント(展示会、見本市、博覧会、スポーツ・文化イベント等)
- ③ その他市長が認めるもの

※政治活動・宗教活動等の公序良俗に反するおそれのあるもの及び他の公的補助金等と同経費について重複助成となるもの等は対象外とする。

(2)誘致する規模・ターゲット

市内施設等を活用しながら、30～330 名程度の小・中規模のMICEをターゲットとする。  
(受入人数は状況により変動する)

(3)補助対象経費

MICE 開催に伴い必要となる経費のうち、会場使用料、宿泊に係る経費の一部等

(4)補助金額・算定方法

補助金額は、補助対象経費の2分の1に相当する又は算定基準により算出した額のいずれか少ない額を上限とし、最大1件当たり 100 万円の交付上限額を設定し、年度予算の範囲内で実施する。

### 3 見込まれる効果

本市には、宝塚大劇場、手塚治虫記念館、という唯一無二のコンテンツのほかに、大阪や神戸のターミナル駅・空港からのアクセスの良さに加え、宝塚温泉、植木産業、里山等魅力ある資源が数多くある。これらの優位性をもとにMICEを誘致することで、MICEによる宿泊・飲食・移動・観光等の消費を試算し、補助額に対し10倍を超える消費喚起効果があると見込んでいる。

### 4 他市事例

MICE 開催支援については、全国の自治体等において、学会・企業研修等の誘致営業、受入調整体制の整備、開催支援制度を組み合わせることで推進している事例が見られる。県内では、姫路市や神戸市で補助制度を設けて誘致を進めている。

宿泊実績に応じた定額支援、視察受入、関係事業者との調整、周辺観光提案等の付帯への支援制度を運用する例も見られる。これらの先進事例のうち本市に見合ったものを研究し、制度設計を進めているところである。

#### <参考自治体(一例)>

	島根県松江市	東京都立川市
補助対象事業	会議、大会、学術会議、スポーツ大会、大学等の合宿及びその他これらに類する催事であって交流及び観光の振興に資する催し	国内/国際会議、学会、報奨/研修旅行、展示会、見本市、各種イベント（イベントについては、興行イベントを除く、市外からの誘致に係るものとする）等
交付要件	・松江市コンベンション開催支援補助金の対象となるコンベンションであること。 ・松江市内で開催される中国地区規模以上で会期2日以上のもの。（宿泊を要するもの）	・開催会場が立川市内を伴う。 ・開催期間中、市内宿泊を伴う。 ・市外から参加する関係者、参加者等の市内宿泊数が延べ30泊以上であるもの。ただし、プログラム開催支援補助金については、この限りではない。 ・宿泊施設以外に、市内事業者若しくは協会の会員事業者を1か所以上活用する。
交付額(上限)	【国際大会】 300万円 【会議、大会等】 100万円	100万円

※各自治体のHP等により取得した要綱より一部抜粋。